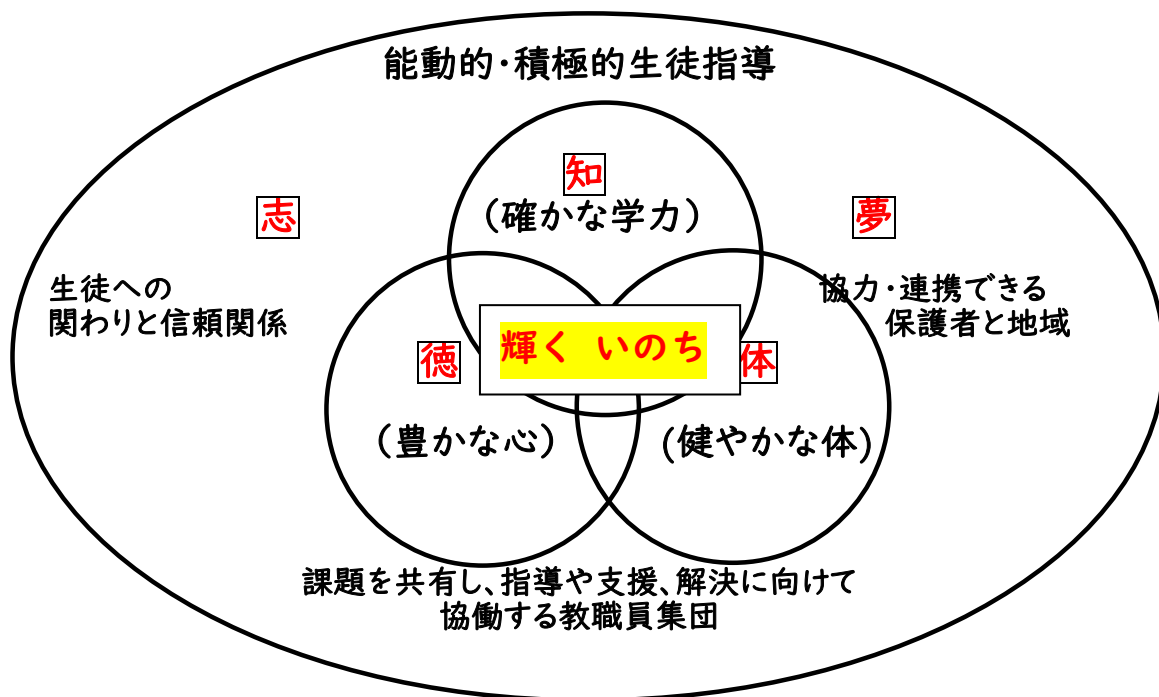


1 【校訓】 創造・協調・実践



2 【学校教育目標】(めざす生徒像) 生徒と向き合い育んでいく

いのちを輝かせ、主体的に行動できる生徒の育成
(↑知・徳・体に励み、夢や志をいだし)

- | | |
|------------------|-------------------|
| ①自ら学び、考え、判断できる生徒 | よいことはほめ、正すべきことは正す |
| ②自らを律し、努力を惜しまぬ生徒 | 日々の授業、行事、集団づくり |
| ③他を思いやり、共感できる生徒 | 学級活動や部活など |

3 【学校努力目標】(めざす学校像) 願いをこめて迫れる教職員

課題を共有し、指導や支援、解決に向けて協働する教職員集団

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| ①規律と礼節を重んじ、 清潔で美しい学校文化 | あいさつや清掃活動 |
| ②認め合い、支え合い、高め合う生徒集団 | 失敗を認め合える集団づくり |
| ③本気で取り組み感動を生み出す生徒活動 | 工夫 |

4 【学校重点課題】（今年度の目標）

教職員がプロ意識を高め、新しいことへのチャレンジを全員で協働する。

- ①目標に準拠した授業づくりと適正な評価の追求
- ②道徳完全実施における学期ごと評価 22コマの予定・行事の精選
- ③クラス担任制から、複数担任の意識でそれぞれが協働的にでかかわる。
- ④生徒の自主活動と心の教育の充実（生徒が行動しやすい仕掛けを）

<いのちを輝かせるために>

知（確かな学力）課題解決・問題解決のちからへつなぐ。 これからの社会を生き抜く力を育む。

- ・学力向上茨木っ子ネクスト5.0プランに基づく確かな学力の習得を目指す。
 - ・基礎学力の定着のため、反復学習や放課後学習、家庭学習を充実させる。
 - ・思考力、判断力、表現力といった応用し活用する力を身につけさせる。
 - ・集団づくり、生活指導、人権教育と連動した学習集団を育成する。
- ・生徒の学ぶ意欲の向上をめざした「わかる授業づくり」を浸透させる。
 - ・観点、規準、場面を明確にした、授業と一体化した適正な評価を行う。三観点への対応。
- ・情報教育の推進と管理、モラルの指導を徹底する。（ライン等 SNS のトラブル）
- ・朝の読書タイムをはじめとする読書活動を推進する。

徳（豊かな心） 人として大切な心を学び、成長を促す。 願いを込めて迫る

- ・生徒の人権感覚を大切にし、いじめや暴力のない安心のできる場所とする。
- ・自分と同じように人を大切にできる、認め合える集団づくりをすすめる。
- ・自身と集団のあり方を考え、規範意識や自律した生活態度を育成する。
 - ・様々な行事や体験活動を通して生徒の自主性や主体的行動力を養い育てる。
- ・道徳の時間を核とした学校生活のあらゆる場面で道徳的な行動を身につける。
- ・「ともに学びともに育つ」支援教育の視点を通して、豊かな人間関係を築く。
 - ・生徒の個性の伸長を図り、進路や将来に向けての展望を持たせる。

体（健やかな体） 健やかな体は、健やかな心を育む

- ・たくましく生きる体力づくり、スポーツ活動・行事に取り組む。
- ・健康教育を通して生活習慣や食生活など自身の健康と体に目を向ける。
- ・保健安全教育、安全指導を充実させ、学校安全と危機対応を常に意識する。
- ・体育活動・行事、体験活動、部活動を充実させ、活力ある雰囲気醸成する。